

「出題の意図」

選抜区分	平成31（2019）年度（選抜区分：後期日程） 外国語学部 中国学科（科目名：小論文）
出題の意図 （評価のポイント）	<p>問一</p> <p>日中関係に関する文章を題材として、受験生の文章読解力と作文力を問うた。問題文は日本人の中国認識における矛盾を「知」と「情」をキーワードに論じ、両者を排し、中国が文化を異にする外国であることを冷静に思考することを主張している。問題は日中関係に限定されており、日中関係に関する論説であることを明記し、冒頭の著者の問題提起から「知」と「情」についての的確に理解し、中国が外国であり、異なる文化を有する地域であることなどが、まとめられるかが評価のポイントとなる。</p> <p>問二</p> <p>外国語を学習する際には、異文化に対し、どのように接するかは重要な問題である。問一の内容要約を基礎として、日中関係に限定されず、他国・他地域の文化を理解する上での留意すべきことを問題とし、自分の意見を論理的に展開する力量を問うた。問題文を踏まえた論になっているか、日中関係に限定されない異文一般を理解しようとする姿勢が記述されているかを評価のポイントとなる。</p>